

平成 22 年度 社団法人日本環境アセスメント協会 技術交流会 展示発表

平成 22 年 12 月 1 日 (水) 開催

6 . 高分解能衛星画像および環境分野への利活用事例紹介

日本スペースイメージング㈱

世界初の高分解能商用光学衛星としての IKONOS 衛星が運用開始されて 10 年以上が経ち、日本全国の空間分解能 1m を有する画像が蓄積された。また、後継機としての GeoEye-1 衛星は空間分解能 41cm (衛星直下) を実現し、さらに高品質な画像が提供されている。IKONOS/GeoEye-1 衛星画像による環境分野への利活用可能性についてご紹介する。










GeoEye-1

世界最高分解能商用画像衛星
ジオアイワン

2008年9月に打ち上げられたGeoEye-1。商用画像衛星として世界最高50cm分解能の高品質カラー画像をお届けします。

特長 1 直下41cmの超高分解能カラー画像

特長 2 正確な位置精度
商用衛星では世界初水平位置精度5m(GCP無し、CE90)を実現。

特長 3 高い撮影能力
1日の撮影で概15km、長さ数百kmの広域撮影を実現。

ハイチ地震における撮影実績



ポルトープランス

1 ハイチ大聖堂付近

災害前 2009年9月17日撮影



災害後 2010年1月13日撮影



破壊した建物
破壊した大聖堂

2 ハイチ大統領府付近

災害前 2009年9月17日撮影



災害後 2010年1月13日撮影



広場に避難している人々
破壊した大統領府

日本スペースイメージング株式会社 <http://www.spaceimaging.co.jp/>

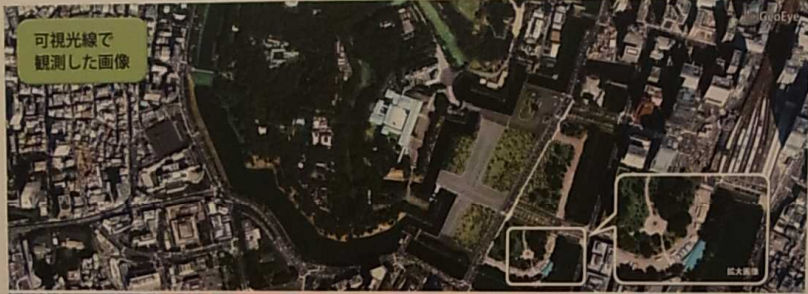
日本スペースイメージング㈱



世界最高解像度50cmGeoEye-1衛星



宇宙から東京のみどりを観測



日本スペースイメージング社が提供する衛星画像データを使って、東京の植生分布を把握することができます。可視光（赤・緑・青）に加え、人の目に見えない近赤外の観測データを組み合わせることでより正確に植生に関する情報の抽出を実現します。



JSI 日本スペースイメージング株式会社

<http://www.s>

